

令和5年度真庭保健所管内愛育委員連合会・真庭市愛育委員会 リーダー研修会実施要項

1 背景・目的

管内の愛育委員は子どもから高齢者まで住民の健康づくりのために、家庭訪問（63,896件：R4年度）やサロンの開催など日々活動している。その活動は住民から近況や体調の変化なども見聞きする機会にもなっている。

一般的にうつ病など精神面の不調には様々な原因があり、その中に身体疾患も含まれる。また精神面の不調が身体症状として現れる場合もある。真庭保健所管内では身体面の不調を始め不眠等の変化も、まずかかりつけ医に相談している方が多いと聞いている。

かかりつけ医から診療の体験を聞くことで、愛育委員が声かけなどの平時の活動の意義を再確認して、住民の心の健康づくりのためにできることを理解し、安心して暮らし続けられる地域づくりの一助となることを目的に研修会を開催する。

- ## 2 目 標
- 1) 任期2年目の愛育委員等が、愛育委員活動（あいさつ、声かけ等）の意義を再確認でき、活動意欲が高まる。
 - 2) リーダーとして、愛育委員活動の重要性を他の愛育委員に伝えることができる。

- ## 3 主 催
- 真庭保健所管内愛育委員連合会
真庭市愛育委員会

- ## 4 開催日時
- 令和5年10月23日（月）
13：30～15：30（13：00受付）

- ## 5 場 所
- 勝山文化センター第1会議室（真庭市勝山319）

6 内 容

○講話：1時間程度（講話 13：35～14：35）

講 演 「安心して暮らし続けられる地域づくりについて

かかりつけ医からメッセージ」

講師 医療法人イケア医院 院長 池田 文昭 先生

○グループワーク：30分程度

テーマ 「あいさつ・声かけから始まる愛育委員活動」

- ## 7 対 象
- 真庭保健所管内愛育委員連合会愛育委員リーダー等、事務局

30名程度